

いしづかくらこ  
石塚倉子



石塚倉子は（1684 年～1758 年）は、今の部屋地区富吉に生まれました。女の人が学問をすることがめずらしかった江戸時代に活やくしました。

『<sup>むろ やしま</sup>室の八島』という本や『<sup>はなたんざく</sup>花短冊』という作品を作った。